

A7394 西武4000系「52席の至福」4両セット【再生産】

予価: 27,720円(本体価格 25,200円)

JAN 142615 カートン内入数: 12



西武 旅するレストラン
52席の至福
fifty two seats of happiness

2/4号車のテーブルライトが点灯!

Photo:MA

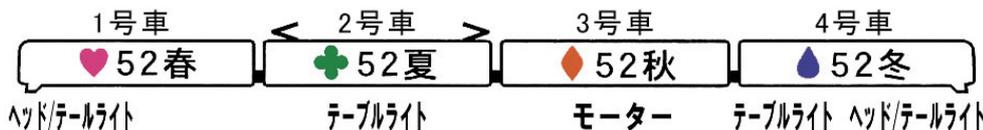
商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

実車 西武鉄道では1988年、飯能～西武秩父間の輸送改善および秩父鉄道線への直通運転用として4000系を登場させました。車体色は白色を基本に赤・青・緑の帯を腰部に巻いた「ライオンズカラー」で、台車・制御器・電気機器類は当時廃車された車両のものを活用する形で4両編成12本が1992年までに順次製造されました。先頭車のうち奇数号車にはトイレ・自動販売機が設置されています。2002年にはワンマン対応工事が行われ、運転台機器の一部交換、放送設備の変更、車端部座席配置の変更(ロングシート化)、自動販売機の撤去などが行われました。
「西武 旅するレストラン “52席の至福”」は2016年より運行されている観光列車です。4000系を改造し全52席がレストランとなっています。各車ごとそれぞれ秩父地方の四季をイメージしたラッピングが施されています。

ブルーのベースカラーにカラフルなイラストをラッピング

商品概要 ・多くのご要望にお応えし、人気のレストラン列車”A7394 西武4000系「52席の至福」”を再生産。
・ヘッドライト、テールライト、前面表示器、テーブルライト点灯。
・フライホイール付動力ユニット搭載。
・ボディ全体に渡るラッピング装飾を特殊印刷で美しく再現。
・2号車、4号車のテーブルライト点灯。
・トイレ窓が埋められた1号車側面、全車の座席パーツ、3号車・4号車の床下を専用部品で再現。
・各車にテーマ別イラストを美しく印刷。
■ 1号車:「春:芝桜、長瀬の桜」
■ 2号車:「夏:秩父の山の緑」
■ 3号車:「秋:秩父連山の紅葉」
■ 4号車:「冬:あしがくぼの氷柱」

編成図 A7394



西武鉄道株式会社商品化許諾済

オプション 幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー密連・灰:F0002

付属品 行先シール